

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500516
事業所名	グループホームさくらひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会ら加入し、地域清掃には職員が参加し、入居者はホーム前面道路を清掃している。近所の喫茶店・ドラッグストア・に出かけ、補助食材の買い出しには入居者も同行している。地域の保育園児もホームまで訪問してくれる。地域の人々もボランティアで訪れてくれる。ホーム夏祭りには、ホームで看取りを行ったご家族が参加してくれた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	市長寿課課長・入居者及び家族・地域住民・管理者・看護師をメンバーとし、法廷回数開催されている。看取りの経験から、「看取りのマニュアル作り・職員の不安軽減」の必要性を感じ目標達成計画として掲げ一年取り組んできた。より多くの家族が参加できるよう、イベントと絡めて会議開催したところ、7～8家族も参加して下さった。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	月に一回市内の介護事業者・長寿課職員・地域包括職員・社会福祉協議会職員が一堂に会し、各部門別に課題問題点を話し合っている。事業者部会ではホームのみ取りの取組みについて報告した。今年4月にはホームで認知症養成講座を地域包括センターと共催する予定である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議の家族参加を増やすため、クリスマス会や、夏祭りを兼ねて行い、7～8家族の参加が見られた。介護料金改定時の家族の不安も「シミュレーションの結果今の加算からこれ以上上がることはありません」と説明され家族も安心した。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	◎	○				